

令和 6 年 7 月 1 日

学 校 長 様

一般社団法人岩手県薬剤師会
会長 畑澤 博巳
(公印省略)

岩手県薬剤師会「薬物乱用防止啓発事業」について（お願い）

平素より本会事業に対して格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記事業については、青少年の成長過程の早い段階からの教育が、薬物乱用の根絶にもっとも有効な手段であるとの考えに立ち、薬物乱用防止啓発活動を重要な課題として厚生労働省、文部科学省、日本学校保健会、麻薬・覚せい剤乱用防止センター等関係機関との連携を図って実施しております。

今年度についても、すべての高等学校及び中学校において、年 1 回は薬物乱用防止教室を開催すること、小学校においても薬物乱用防止教室の開催を推進するよう、引き続き、教職員の方々と緊密な連携により実施したいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、薬物乱用防止教室の開催にあたっては、担当学校薬剤師と相談のうえ、岩手県薬剤師会事務局にお申込みいただきますようお願いいたします。

記

○岩手県薬剤師会薬物乱用防止啓発事業方針

1. 薬物乱用防止教室は、学校薬剤師部会及び地域薬剤師会が行う。
2. 学校で開催される当該教室においては、原則として当該校の学校薬剤師が講師を務める。
3. 上記 2 以外に薬物乱用防止教室の講師依頼の要請があった場合には、要請のあった地域の薬剤師が務めることとする。

○岩手県薬剤師会薬物乱用防止啓発講座実施手順

1. 学校は、岩手県薬剤師会事務局に「薬物乱用防止教室申込書」を F A X 等で連絡する。
※ 申込書は、当会ホームページからダウンロード可能です。
「ダメゼッタイ！薬物乱用防止」＞「薬物乱用防止啓発事業」
2. 講師未定の場合は、学校から岩手県薬剤師会事務局に連絡いただく。
岩手県薬剤師会事務局から、当該校の所在する地域学校薬剤師部会長に講師の選定を依頼し、決定後、学校へ連絡する。
3. 学校は、必要な資料等を岩手県薬剤師会事務局に依頼する。岩手県薬剤師会事務局は指定された日時・場所に資料等を送付する。
4. 講座終了後、学校は、「終了報告書」を岩手県薬剤師会事務局に F A X 等で連絡する。

以上